

平成23年度 大阪狭山市社会福祉協議会事業報告書

1. 会議及び会合

【1】理事会

第1回理事会 平成23年5月20日（金）

1. 平成22年度事業報告及び収支計算書並びに監査報告について
2. 顧問の委嘱について
3. 新規組織構成会員の承認について
4. 生活福祉資金調査委員会の承認について
5. 福祉基金運営委員会委員の承認について

第2回理事会 平成23年11月17日（木）

1. 顧問の委嘱について
2. 評議員の補欠選任について
3. 平成23年度補正予算（案）について
4. 職員給与規程の一部を改正する規程について
5. 職員就業規則の一部を改正する規則について

第3回理事会 平成24年3月22日（木）

1. 定款の一部を改正する定款について
2. 経理規程の一部を改正する規程について
3. 平成24年度事業計画及び予算（案）について
4. 処務規程の一部を改正する規程について
5. 職員給与規程の一部を改正する規程について

【2】評議員会

第1回評議員会 平成23年5月24日（火）

1. 平成22年度事業報告書及び収支計算書並びに監査報告について

第2回評議員会 平成23年12月5日（月）

1. 理事の選任について
2. 平成23年度補正予算（案）について
3. 職員給与規程の一部を改正する規程について
4. 職員就業規則の一部を改正する規則について

第3回評議員会 平成24年3月29日（木）

1. 定款の一部を改正する定款について
2. 経理規程の一部を改正する規程について
3. 平成24年度事業計画及び予算（案）について
4. 処務規程の一部を改正する規程について
5. 職員給与規程の一部を改正する規程について

【3】監査

- (1) 平成22年度決算監査
実施日：平成23年5月14日（土）
- (2) 平成23年度中間監査（上半期分）
実施日：平成23年11月29日（火）

【4】諸会議

- (1) 評議員選考委員会
- (2) 地区福祉委員会委員長連絡会
- (3) 善意銀行運営委員会
- (4) 広報委員会

【5】大阪府社協並びにブロック会議参加

- (1) 大阪府社協 評議員会
- (2) 市町村社協連合会 会長・事務局長合同会議
- (3) 河南ブロック社協連絡会
- (4) 大阪府下社協職員共済会

【6】研修会

- (1) 社協理事・監事・評議員・組織構成会員・地区福祉委員合同研修会
実施日：平成23年12月5日（月）
場所：市立老人福祉センターさやま荘「大広間」
内容：「一人でも安心して暮らせる福祉コミュニティづくり」
講師：大阪府立大学准教授 小野 達也 氏
参加者：46人
- (2) 心配ごと相談員研修会
実施日：平成24年2月1日（水）
場所：さつき荘「ふれあいサロン室」
内容：①相談技法について
・相談支援の技法（基本的な傾聴の姿勢について）
②その他
参加者：12人
- (3) 広報委員研修会
実施日：平成23年11月2日（水）
場所：さつき荘「スポーツ室」
内容：機関誌づくり入門講座
～ 読みやすいわかりやすい機関誌づくり ～
参加者：13人

2. 事業

【1】地区福祉委員会活動への支援

社会福祉協議会の内部組織として位置づけられる、9つの地区福祉委員会に地域の特性にあわせた地区福祉委員会活動の支援を行った。

- (1) 地区福祉委員会の指導育成
- (2) 地区福祉委員会の活動助成
- (3) 地域福祉活動実施計画に基づく活動支援
- (4) ふれあい広場の開催支援
- (5) お笑い鑑賞会（上方特選演芸会）の開催支援
- (6) 小地域ネットワーク活動事例集の発行

【2】小地域ネットワーク推進事業

地域のねたきり、ひとり暮らし高齢者や障がい者など、地域での支援を必要としている人に対し、見守り活動などの個別支援やサロン活動などのグループ援助活動等、さまざまな形で支援活動を行った。

特に今年度は、少しでも多くの事業に取り組んでもらえるよう活動事例集を発行した。

(1) 見守り訪問活動

各地区福祉委員会が中心となって、おおむね65歳以上のひとり暮らしの人や、ねたきりの人などの要援護者に対し、見守り・声かけ活動、話し相手、軽易な用事の手伝い等、日常生活の中でできる範囲の訪問活動を行った。

地区名	支部名	ボランティア登録数	ひとり暮らし		ねたきり		その他		合計	
			対象者	延訪問数	対象者	延訪問数	対象者	延訪問数	対象者	延訪問数
狭山地区	狭山コーポ	11人	25人	1,580回	0人	0回	0人	0回	25人	1,580回
半田地区	金剛1丁目	15人	8人	402回	0人	0回	0人	0回	8人	402回
	川向	25人	11人	1,270回	0人	0回	10人	585回	21人	1,855回
茱萸木地区	茱萸木	43人	12人	464回	0人	0回	26人	757回	38人	1,221回
南第一地区	ニュータウン	31人	19人	593回	0人	0回	17人	696回	36人	1,289回
南第二地区	大野台1丁目	24人	8人	1,024回	0人	0回	0人	0回	8人	1,024回
	大野台2丁目	13人	12人	309回	0人	0回	3人	108回	15人	417回
	大野台3丁目	20人	12人	2,573回	0人	0回	0人	0回	12人	2,573回
	大野台4丁目	17人	17人	366回	0人	0回	0人	0回	17人	366回
	大野台5/6丁目	28人	16人	1,090回	0人	0回	11人	570回	27人	1,660回
	大野台7丁目	36人	4人	205回	0人	0回	0人	0回	4人	205回
	大野台7丁目北	6人	5人	173回	0人	0回	0人	0回	5人	173回
合計		269人	149人	10,049回	0人	0回	67人	2,716回	216人	12,765回

(2) 食事サービス

各地区福祉委員会が中心となって、おおむね65歳以上のひとり暮らしの人やねたきりの人及び70歳以上の高齢者のみの世帯、重度の心身障がい者世帯に対し、配食や会食会を通して地域住民との交流と食生活の維持向上を支援した。

	地区名	支部名	開始時期	対象者(登録)数	実施回数	延べ食数
配 食	西地区	岩室	H22/4	45人	2回	86食
		北野田グリーンハイツ	H21/7	12人	48回	546食
	南第一地区	ニュータウン	H9/5	34人	48回	1,311食
	南第二地区	大野台1丁目	H8/10	8人	24回	211食
		大野台5/6丁目	H8/4	6人	47回	256食
小計①			105人	169回	2,410食	

	地区名	支部名	開始時期	対象者(登録)数	実施回数	延べ食数
会 食 会	狭山地区	狭山コーポ	H8/7	43人	24回	691食
		狭山中	H23/5	16人	2回	38食
		狭山西	H24/2	23人	1回	18食
	西池地区	自由丘	H10/9	37人	11回	299食
		池尻	H13/2	43人	11回	316食
	半田地区	南海金剛住宅	H12/6	37人	11回	108食
		金剛1丁目	H11/12	30人	24回	382食
		川向	H14/4	68人	7回	193食
		ライオンズマンション金剛	H22/4	15人	1回	8食
	茱萸木地区	茱萸木	H12/3	38人	12回	173食
	南第一地区	ニュータウン	H12/6	55人	12回	633食
		府営北	H11/11	49人	12回	511食
	南第二地区	大野台4丁目	H9/10	48人	22回	904食
		大野台5/6丁目	H15/3	24人	6回	114食
		大野台7丁目	H15/1	13人	3回	33食
	南第三地区	府営南	H11/12	40人	12回	363食
		公団	H11/12	50人	12回	297食
	小計②			629人	183回	5,081食
	合計(①+②)			734人	352回	7,491食

(3) サロン活動

各地区福祉委員会が中心となって、高齢者や障がい者等が、地域での孤立を防ぎ、コミュニケーションを築くために、自治会館など身近な場所で地域住民やボランティアと協働で交流できる場を提供した。

地区名	支部名	実施回数	延参加人数	延ボランティア数	主な内容
東地区	東野	4回	104人	23人	地区行事に招待(盆踊り・カラオケ) クリスマス会
狭山地区	狭山コーポ	12回	364人	76人	誕生会、茶話会、手芸、ビンゴゲーム、クリスマス会、工作、歓談、ぜんざい作り
	狭山中	6回	94人	28人	茶話会、健康体操、クラフト、歓談、フラダンス、よさこい踊り
	狭山西	6回	120人	26人	健康体操、茶話会、手話コーラス、誕生会、しおり・コースター作り、住職紙芝居
	遊園ハイツ	14回	205人	80人	カラオケ、たこ焼き会、茶話会、ビンゴ大会、グッズ作り、敬老会
	レークハイツ	20回	266人	72人	茶話会、クラフト、ウクレレ歌合唱、三味線、新年会、ぜんざい作り
西池地区	自由丘	11回	299人	151人	パズル、よさこい、お楽しみ会、民謡、尺八、ハンドベル、フルーツ
	池尻	12回	330人	197人	誕生会、みんなで歌おう、スイカ割り、餅つき、演芸大会、腹話術
西地区	岩室	6回	175人	36人	包括支援センター研修、クリスマス親子交流会、防犯訓練、炊出し訓練
	山伏	12回	158人	16人	カラオケ
	上今熊	10回	173人	127人	茶話会、出前講座、カラオケ、舞踊鑑賞、クラフト、雅楽演奏会、園児と交流
	北野田 グリーンハイツ	24回	205人	35人	花見、折り紙、誕生会、七夕作り、クリスマス会、豆まき、カラオケ、新年会
半田地区	南海金剛住宅	28回	1,258人	218人	モーニング喫茶「男厨」、落語会、バーベキュー大会、防災防犯講習、茶話会
	金剛1丁目	84回	857人	267人	ふれあい食事会、コーヒーサロン、ダンス、卓球、ストレッチ
	半田東村	149回	1,802人	366人	グラウンドゴルフ、カラオケ、手芸、コーヒーサロン、クラフト、住職説法
	川向	24回	472人	79人	グラウンドゴルフ、茶話会、観音講勉強会、カラオケ、もちつき、地域清掃、新年会
	前田	24回	229人	67人	体操、地域包括出前講座、新年会、ホウ酸団子作り
	半田北村	13回	162人	39人	カラオケ
	浦之庄	52回	530人	106人	グラウンドゴルフ、地藏盆、食事会、敬老の集い
	ライオンズ マンション金剛	13回	93人	67人	コーヒーブランチ会、敬老食事会

地区名	支 部 名	実施回数	延参加人数	延ボランティア数	主 な 内 容
茱萸木地区	茱萸木	12回	173人	162人	指運動、腹話術、折り紙、民謡、紙芝居、ひもで手品、ダーツ、運動会
	カイト	6回	120人	19人	ハイキング昼食会、出前講座、茶話会、お楽しみ会、クラフト、敬老会
南第一地区	ニュータウン	32回	1,690人	352人	歌声喫茶、落語、フラダンス、手芸、南京玉すだれ、折り紙、おでんパーティ
	桜ヶ丘	5回	115人	46人	盆踊りと体操、作品展示、落語会、食事会と腰痛対策
	ガーデンハム	8回	186人	46人	ふれあい喫茶、落語鑑賞、映画を観て話す会、ランチカフェ、演芸会
	府営北	12回	511人	161人	避難訓練、交通教室、うどい、手話コーラス、防犯教室、救命訓練、日舞、手品
南第二地区	大野台 1丁目	24回	351人	302人	琴演奏と花見、食事会、シャンソンコンサート、健康体操、ピアノ演奏
	大野台 2丁目	12回	516人	132人	茶話会、マジックショー、健康体操、バーベキュー、会食会、大正琴演奏会
	大野台 3丁目	25回	880人	182人	会食懇談会、歌声喫茶、腹話術、救急救命法、文化祭、東北民謡、津軽三味線
	大野台 4丁目	52回	2,168人	164人	囲碁、麻雀、パソコン、卓球、ゲーム、餅つき
	大野台 5/6丁目	12回	496人	181人	アコーディオン演奏、切り絵うちわ作り、防犯フェスタ、ウォークラリー
	大野台 7丁目	95回	1,690人	214人	コアトレーニング、太極拳、敬老祝賀会、落語会、グラウンドゴルフ、折り紙
	大野台 7丁目北	62回	334人	74人	コアトレーニング、太極拳、グラウンドゴルフ、プリザーブドフラワー、落語会
	大野	25回	638人	164人	鯉流し、カラオケ、グラウンドゴルフ、茶話会、墓地清掃、夜警、秋祭り
南第三地区	府営南	12回	419人	146人	お花見、楽器演奏、紙芝居、クラフト、カラオケ、日舞、ビンゴ、ギター演奏
	公団	13回	429人	159人	日本舞踊、手話コーラス、昔話りの会、フラダンス、マジック、三味線演奏
計		931回	18,612人	4,580人	

(4) グループ援助活動支援

小地域ネットワーク活動のグループ援助活動(ふれあい会食サービス、サロン活動)を安心して行ってもらえるよう行事保険に加入した。

地区名	支 部 名	回数 (回)	人数 (人)	地区名	支 部 名	回数 (回)	数 (人)
狭山地区	狭山コーポ	31	775	半田地区	半田北村	13	260
	狭山中	5	109		浦之庄	49	1,010
	狭山西	9	225	茱萸木地区	茱萸木	12	360
	遊園ハイツ	16	320		スカイハイツ	6	120
	レークハイツ	14	280	南第一地区	ニュータウン	31	1,770
西池地区	自由丘	11	495		府営北	12	600
	池尻	12	610	南第二地区	大野台1丁目	11	415
西地区	岩室	4	110		大野台2丁目	3	105
	山伏	12	240		大野台3丁目	12	490
	上今熊	12	350		大野台4丁目	48	2,200
	北野田グリーンハイツ	24	480		大野台5/6丁目	10	315
半田地区	南海金剛住宅	25	550		大野台7丁目	86	1,720
	金剛1丁目	37	740		大野台7丁目北	61	1,220
	半田東村	12	360	南第三地区	府営南	12	480
	川向	1	40		公団	12	505
	前田	24	480	計		627	17,734

(5) ボランティア活動支援

小地域ネットワーク活動に携わるボランティアに対し、ボランティア保険に加入した。

(単位：人)

地区名	支部名	ボランティア数	地区名	支部名	ボランティア数
東地区	東野	10	半田地区	浦之庄	7
	東野大鳥池	3		ライオンマンション金剛	8
狭山地区	狭山コーポ	13	茱萸木地区	茱萸木	46
	狭山中	4		スカイハイツ	6
	狭山西	3	南第一地区	ニュータウン	47
	遊園ハイツ	6		桜ヶ丘	10
	レークハイツ	5		ガーデンハイム	11
西池地区	自由丘	11	南第二地区	府営北	31
	池尻	19		大野台1丁目	24
西地区	岩室	6	大野台2丁目	13	
	山伏	3	大野台3丁目	51	
	上今熊	10	大野台4丁目	28	
	北野田グリーンハイツ	12	大野台5・6丁目	28	
半田地区	南海金剛住宅	38	大野台7丁目	37	
	金剛1丁目	16	大野台7丁目北	6	
	半田東村	22	大野	5	
	川向	45	南第三地区	府営南	18
	前田	6		公団	27
	半田北村	9	計		644

(6) 目くばり気くばり思いやり運動

ひとり暮らし、ねたきり高齢者を対象に、老人クラブのメンバーによる友愛訪問として声かけ等の安否確認を行った。

対象者数：ひとり暮らし、ねたきり高齢者 281人

友愛訪問者数：20単位老人クラブ 165人

(単位：回)

項目	声かけ	不在	話し相手	軽微な用件	計
ひとり暮らしの人	7,906	1,030	2,021	532	11,489
ねたきりの人	16	17	0	0	33
計	7,922	1,047	2,021	532	11,522

【3】日常生活自立支援事業

認知症・知的障がい・精神障がい等により、判断能力にハンディキャップのある人の権利侵害に関わる相談に応じるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行うことにより、住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう支援した。

対 象 区 分	認知症 高齢者	知 的 障がい者	精 神 障がい者	その他	計
利 用 者 数(人)	0	6	6	0	12
相 談 件 数(件)	61	260	381	4	706
活 動 件 数(件)	24	159	243	0	426
新規契約件数(件)	0	1	1	0	2
終 了 件 数(件)	4	0	0	0	4

【4】ヒューマン・ケア事業

日常生活上、家事等に支障をきたす高齢者や障がい者(児)、父子、母子世帯等に有料で協力会員を派遣し、在宅福祉の向上を図った。

また、今年度は、児童、障がい、高齢者を支援する専門職にニーズ調査を行った。

利用会員登録者数： 3人（平成24年3月31日現在）

協力会員登録者数： 4人（ ” ” ）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
派遣回数(回)	18	17	20	16	18	20
派遣時間(時間)	43	43.5	40.5	40.5	48.5	42

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数(回)	24	12	8	0	2	0	155
派遣時間(時間)	57.5	40	17.5	0	2	0	375.0

【5】福祉協力校事業

今年度より市内の小・中学校に加えて、新たに高等学校を福祉協力校として指定し、福祉教育・学習機会の提供と体験交流活動を推進することにより、学童・生徒の福祉の心を育む機会を拡充するとともに、学童・生徒を通じて家庭及び地域社会へ福祉に関する啓発を図った。

また、体験活動を含めた学習を通して、社会福祉への理解と関心を高めるとともに、ボランティア活動を通じて地域社会に福祉教育の場を広げ、

自らが主体となって学び・考え・行動する中から、社会参加への意義とノーマライゼーションの精神を育むことを目的に、指定校において実施される事業を支援した。

指 定 校	主 な 事 業 内 容
北小学校	1. 緑の羽根共同募金活動 2. 学校美化活動 3. 栽培緑化活動 4. 運動会(高齢者や幼児との交流) 5. あいさつ運動 6. グリーンカーテン(ゴーヤの栽培) 7. 田植え(5年) 8. さやま打ち水クールダウンデー 9. 夏休みプールでの幼児との交流 10. 夏休み親子美化清掃 11. 夏休み作品展 12. 自然体験活動(5年) 13. 稲刈り(5年) 14. 北カーニバル(地域の方との交流) 15. 地域清掃活動【高齢者の方との交流(4、5年)】 16. 赤い羽根共同募金運動 17. 歳末たすけあい募金活動 18. 班会議 19. 奉仕活動(6年) 20. 昔遊び体験・給食交流【高齢者の方との交流(1年)】 21. 車いす・アイマスク体験(5年) 22. 北小子どもまつり(幼児との交流) 23. 体験入学幼児との交流(1年) 24. もちつき(5年) 25. 見守り活動の皆さんへの感謝の会
東小学校	1. 幼稚園との交流(1年) 2. 支援学級との交流 3. 緑の羽根共同募金活動 4. 地域の高齢者を運動会に招待 5. 花の苗の植え付け(3年) 6. 手話学習(4年) 7. 校内美化 8. 環境学習 9. 花の苗作り(4年) 10. 点字学習(4年) 11. 赤い羽根共同募金活動 12. シニア自然大学(1年) 13. 花の植え替え(4年) 14. 地域行事への参加 15. 車いす体験(4年) 16. 車いす生活の方のお話(4年) 17. 老人福祉施設の方のお話(3年) 18. 地域の高齢者との昔遊び・給食交流(1年) 19. 昔の暮らし聞き取り学習(3年) 20. 老人福祉施設との交流(5年) 21. 校内環境整備(6年)
西小学校	1. 他校の支援学級との交流 2. 緑の羽根共同募金への参加・協力 3. 運動会へ高齢者の方を招待 4. PTA花の植え替え 5. 西小親子デイキャンプ 6. 環境整備作業 7. 近隣幼稚園との交流 8. 赤い羽根共同募金への参加・協力 9. さんとまつり(ふれあい講座) 10. 福祉活動(車いす・アイマスク体験等) 11. サンネットフェスタ 12. 点字学習 13. 手話体験 14. 校内音楽発表会 15. 校区清掃ボランティア 16. 視覚障がい者事業書き損じはがき、切手集め 17. 三津屋川清掃活動 18. 助産師さんのお話 19. 地域の高齢者や施設の方を招待(運動会、作品展、さんとまつり) 20. 地域の高齢者の方を講師として招待 21. 西小校区ボランティア清掃活動
南第一小学校	1. あいさつ運動 2. 緑の羽根共同募金活動 3. 「福祉・ボランティア」学習 4. 子ども園との交流(1、2年) 5. クラフトハウスとの交流 6. 運動会に地域の高齢者の方を招待 7. 絵本の読み聞かせ 8. 環境学習(5年) 9. 夏休みボランティア「学校飼育動物の世話」 10. 地域夏祭りに出演参加(3、4年) 11. 校内環境整備活動 12. 全校校内奉仕活動 13. 赤い羽根共同募金活動 14. 町探検(3年) 15. 一ふれあい広場 16. アイマスク体験(5年) 17. 点字学習(3、5年) 18. 就学前幼児との交流(3年) 19. 支援学級との交流 20. 地域の方との給食交流会 21. 校内作品展に地域の方を招待 22. 校内整備奉仕活動(6年) 23. 卒業お別れ会(6年) 24. JRC(大阪青少年赤十字活動)への参加 25. 異学年交流(5、6年による1年への清掃・給食の指導と手伝い) 26. 校内一斉清掃 27. 手話、手話コーラス、盲導犬の仕事を学習(3、4年) 28. 地域高齢者との交流(南一小ふれあい広場の講師としての参加要請・クラフトや遊び指導による交流) 29. 認知症理解(6年) 30. プルトップ・インクカートリッジ・ペットボトルキャップの回収
南第二小学校	1. 幼稚園交流(1、2年) 2. 緑の羽根共同募金活動 3. 環境美化活動 4. クラブ活動(4、5、6年) 5. 手話・点字学習(4年) 6. 夏休み作品展(地域の高齢者の作品を展示) 7. 地域の方の出前講座(土曜参観) 8. 地域の方と学校周辺の清掃活動 9. 地域の高齢者を講師に招きクラブ活動の実施(囲碁・将棋、工作、伝統文化) 10. 運動会・音楽会に地域の高齢者の方を招待 11. 募金活動(赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金) 12. 「思い出のわいわいらんど」二小祭りに参加 13. 地域ギャラリー(押し花・写真・絵・折り紙等) 14. 運動会に幼稚園児の参加競技を設けた 15. 音楽会 16. 車イスバスケットの方を講師に招き、体験談及び車いす体験 17. 特別養護老人ホームとの交流(4年)

指 定 校	主 な 事 業 内 容
南第三小学校	1. 緑の羽根共同募金活動 2. 運動会に地域の高齢者の方を招待 3. 校内環境美化学習(花・野菜の栽培) 4. 花の植え替え(栽培・美化委員会) 5. なかよし交流 6. 校内美化清掃作業 7. 陶器山の自然観察 8. 子ども園との交流(プール交流) 9. 三小フレンドパーク 10. 子ども園と餅つき交流 11. 手話コース学習 12. 縄跳び交流 13. 点字・アイマスク体験 14. 音楽会、学習発表会に地域の方を招待 15. 卒業奉仕作業(溝掃除・体育館のひな壇塗装) 16. 地域の方を招いての給食交流 17. 校内芝生植え込み活動 18. 支援学級児童と通常学級児童との交流活動 19. 特別養護老人ホーム訪問
第七小学校	1. アルミ缶回収活動(毎月) 2. 校区内清掃 3. 「ヒメボタルを守る会」講義 4. 緑の羽根共同募金活動 5. 栽培活動(地域の高齢者に畑づくりのアドバイスを受ける) 6. 環境整備作業 7. 地域の田んぼで稲刈り 8. 運動会への招待(地域の高齢者や幼稚園児) 9. 「心に感じる講演会(ユニセフ)」 10. 球根の植栽 11. 福祉農園「いきいき農園」いもほり交流 12. 赤い羽根共同募金活動 13. サンネットフェスタ 14. 支援学級との交流 15. 田植え 16. 老人福祉センター「さやま荘」を訪問(高齢者の方との交流) 17. まちづくりプロジェクト(地域清掃やビラ配り) 18. 保・幼・小・中合同のミニ運動会 19. 近隣幼稚園との交流(運動会に招待、水泳、給食)
南中学校	1. 緑の羽根共同募金活動 2. 狭山池まつりへの吹奏楽部の出演 3. 市内3中学校支援学級交流遠足 4. 人権学習(2、3年) 5. 地域の保育園・高齢者施設での吹奏楽部の出前演奏 6. 地域の保育園への保育実習 7. 赤い羽根共同募金活動 8. 卒業式、入学式に向けPTAと連携で植栽 9. 地域人材の方から部活動で技術指導 10. 「わくわくフェスティバル」inみなみねつとへの参画 11. 吹奏楽部員を中心とした演奏【地域教育協議会(みなみねつと)を中心とする地域行事への参加】
狭山中学校	1. 本年度の支援学級生徒の現状について情報交換 2. 緑の羽根共同募金活動 3. 貝塚市野外活動センター付近での環境体験学習 4. 部活動練習前の通学路清掃活動 5. 福祉・ボランティアなどについての調べ学習 6. 地域での清掃活動 7. 校区公園での清掃活動 8. 修学旅行での現地環境学習 9. 人権作文への応募 10. 体育大会、総合学習発表会への高齢者招待 11. 環境問題についての発表会 12. 環境学習総まとめ 13. あいさつ運動 14. 保育所との交流会 15. 市の花植え活動 16. 赤い羽根共同募金活動 17. 環境問題などについて外部講師を招いて学習
第三中学校	1. あいさつ運動 2. 緑の羽根共同募金活動 3. 市内小・中支援学級交流遠足 4. 障がい者理解教育 5. 環境問題学習(1年) 6. 支援学級と地域ボランティアとの菜園活動・調理実習 7. 体育大会へ園児・高齢者の招待 8. 小学生と競技で交流 9. 職業体験 10. 赤い羽根共同募金活動 11. サンネットフェスタへの参画 12. 車いす・アイマスク体験 13. 進路学習・職業の聞き取り 14. 他校の支援学級、高等支援学校との交流 15. 市内・近隣地域の福祉施設訪問 16. 各種福祉事業への参加
狭山高等学校	1. あいさつ運動 2. 東日本大震災チャリティーコンサート(吹奏楽部) 3. 地域清掃(3年) 4. 狭山池クリーンアクション 5. 障がい者理解授業 6. 高齢者理解授業 7. 西・半田幼稚園との交流 8. 東日本大震災チャリティーコンサート(軽音楽部) 9. 美加の台夏祭り(ダンス部) 10. 狭山こども園での一日体験 11. 文化祭・体育大会への高齢者招待 12. 文化祭での東日本大震災義援金活動(生徒会) 13. 体育大会での幼稚園との交流(西幼稚園による演舞披露) 14. 赤い羽根共同募金運動 15. 産業まつりへの参加 16. 特別養護老人ホーム(くみのき苑・寿里苑)訪問 17. 地域清掃(1、2年) 18. 人権学習 19. PTAによる植栽 20. 人権文化交流会 21. 狭山池まつりの龍神舞台の企画運営

【6】ひとり暮らし老人会食会

ひとり暮らし高齢者の閉じこもり等を防ぎ、生活に変化をもたせるとともに、健康増進と食生活の改善、向上を図った。

実施日：概ね、月2回（第1班…第1火曜日、第2班…第3火曜日）
実施回数：23回（各班11回、1月に合同会食会を実施）
対象者：市内に身寄りのない65歳以上のひとり暮らしの人
登録者数：56名（平成24年3月31日現在）
食数：延べ699食

【7】救急医療情報キット配布事業

ひとり暮らし高齢者や障がい者等の自宅での不慮の事故など、緊急時に迅速な救命活動に資するため「大阪狭山救急医療情報キット」を製作・配布し、高齢者や障がい者等の安心と安全の確保に努めた。

(単位：個)

配布対象者	昨年度までの配布数	今年度配布数	延べ配布数
65歳以上のひとり暮らしの世帯	923	224	1,147
65歳以上の高齢者だけの世帯	92	14	106
日中や夜間に65歳以上でひとりになる世帯	18	5	23
日中や夜間に65歳以上の高齢者だけになる世帯	6	4	10
障がい者手帳を保持している人	29	8	37
特定疾患医療受給者証を保持している人	7	1	8
計	1,075	256	1,331

【8】お笑い鑑賞会（上方特撰演芸会）

各地区福祉委員会の交流事業として、市内9つの地区福祉委員会が合同で市内の65歳以上の人を対象に”笑いは健康の基”である点に注目して開催した「お笑い鑑賞会（上方特撰演芸会）」を支援した。

実施日：平成24年3月18日（日）
場所：SAYAKAホール（大ホール）
内容：「お笑い鑑賞会（上方特撰演芸会）」
出演者：京山幸枝若、ゼンジー北京、林家染丸、ミヤ蝶美・蝶子、林家染弥
参加者：750名（スタッフ含む）

【9】ボランティアセンター事業

ボランティア活動に関する相談や情報提供、登録・斡旋・連絡調整を行うとともに、ボランティアの人材育成や活動を支援し、ボランティア活動の推進を図った。

(1) 登録者数 33グループ 391人 (平成24年3月31日現在)
個人登録 46人 (")

(2) 啓発宣伝

おおさかさやま ボランティアだよりの発行 (年3回発行・全戸配布)
第72号：6月1日、第73号：10月1日、第74号：2月1日

(3) 会議

①ボランティアグループ連絡会 定例会 (毎月第3金曜日)
② " 役員会
③ " 各種事業小委員会

(4) 需給調整

①相談受付内容別件数 (単位：件)

内 容	相 談 先 件 数	ボラン テイ ア グ ル ー		
		個 人	ボラン テイ ア グ ル ー	団 体 ・ そ の 他
活動希望	12	10	2	0
派遣依頼	75	2	1	72
会場・機材の貸し出し	38	0	33	5
情報提供	188	18	52	118
計	313	30	88	195

②派遣依頼内容別件数

(単位：件)

依 頼 内 容	依 頼 先							計
	社協	行政	学校	施設	団体	関係 機関	個人	
イベント・行事協力	8	4	0	23	9	8	0	52
一時保育(子守り)	0	4	0	0	1	2	2	9
外出介助・傾聴	1	0	0	2	0	1	0	4
車いす・アマスク体験	0	1	0	0	0	0	0	1
点訳・朗読・手話通訳	0	3	0	1	1	0	0	5
その他(V講師等)	0	2	1	0	0	1	0	4
計	9	14	1	26	11	12	2	75

(5) ボランティア養成講座

市民のボランティア活動への関心を高めるため、各種講座を開催し、ボランティア活動へ参加するきっかけをつくり、また、ボランティアの人材発掘と育成を行った。

①ボランティアジュニアスクール（夏・冬2回開催）

市内の小・中学生を対象に、手話・朗読・点字・盲導犬などの体験活動を通して、ボランティア活動や福祉に対する理解と認識を深めるとともに、ジュニアボランティアツボミと共催のオプションキャンプでは、団体生活を通して参加者や様々な人たちとの交流・親睦を深めた。

○夏のボランティアジュニアスクール

実施日：平成23年7月29日(金)

場所：市立公民館・関西サイクルスポーツセンター

内容：折り紙・おはなし・クラフト・手話・お菓子作り・レクリエーション・野外料理

参加者：30人

スタッフ：34人

○冬のボランティアジュニアスクール

実施日：平成24年2月18日(土)

(オプションキャンプ…2月19日(日))

場所：福祉センターさやま荘・さつき荘

(オプションキャンプ…大阪府立少年自然の家)

内容：折り紙・自助具・朗読・手話・点字・クラフト・おはなし・ネイチャーゲーム・盲導犬体験

参加者：23人(オプションキャンプ…14人)

スタッフ：55人(オプションキャンプ…8人)

②手話ボランティア養成講座

手話ボランティア活動に必要な知識・技術を習得するとともに、聴覚障がい者への理解・認識を深めた。

実施日：平成23年9月1日(木)～平成24年3月15日(木)
毎週木曜日(全26回)

講師：片桐 多鶴子 氏

場所：市立公民館「会議室1」

受講者：7人

③子育てボランティア養成講座

子育て支援活動に必要な知識・技術を習得するとともに、本市の子育て支援の取り組みや課題への理解・認識を深めた。

実施日：平成24年2月27日(月)

講師：子育て支援センター“ぽっぽえん” 山中 邦雄 氏
絵本講師の会「さんぽ」 中畠 裕子 氏

場所：さつき荘「スポーツ室」

受講者：9人

(6) ボランティア活動支援助成

大阪狭山市ボランティアセンターに所属するボランティアグループに対し、ボランティア活動の振興と啓発、育成を目的に助成した。

①ボランティア保険掛け金助成	437人
②ボランティアグループ助成	29グループ
③ボランティア活動助成	19件
④ボランティア交通費助成	19件

【10】 (仮称) 災害ボランティアネットワーク会議設置運営事業

大阪狭山市内の各種団体・NPO・企業・学校等に参加を呼びかけ、連携共同母体として災害ボランティアネットワーク会議(仮称)を設置することを目指した。

(1) 会議

○検討会議(7回)

実施日：平成23年10月25日(火)、11月24日(木)、
11月28日(月)、12月26日(月)、
平成24年1月20日(金)、2月8日(水)、3月8日(木)

○意見交換会

実施日：平成24年1月31日(火)

場 所：市役所 3階 第1会議室

内 容：①大阪狭山市地域防災計画について
②東日本大震災を受けて
③災害ボランティアネット(仮称)について

参加者：33名

(2) 事業

○宮城県視察

実施日：平成24年2月20日(月)～21日(火)

場 所：宮城県社会福祉協議会、石巻市社会福祉協議会、
美里町社会福祉協議会

内 容：本市の減災・防災の取り組みに活かすため、現地の声を聴き
学んだ。

参加者：10名

○市民防災セミナー

実施日：平成24年3月19日(月)

場 所：SAYAKAホール コンベンションホール

内 容：第1部 講演「東日本大震災から一年 現地の声に耳を傾けて」
講師 宮城県岩沼市社会福祉協議会 小菅 寿美 氏
第2部 視察参加者とコーディネーターによるリレートーク
コーディネーター JPC om 桑原 英文 氏

参加者：108名

【11】広報啓発事業

- (1) 社協だよりの発行（年3回発行・全戸配布）
第72号：6月1日、第73号：10月1日、第74号：2月1日
- (2) ホームページ、ウェブ・ログ（ブログ）の運用
実施事業の詳細を伝えられるように、各種事業や地区福祉委員会活動のブログ更新やホームページの内容について適時見直しを行うなど、常に最新の情報を提供するように努めた。

【12】福祉対策事業（生活福祉資金貸付事業）

- (1) 大阪府生活福祉資金
低所得者・障がい者・高齢者世帯、失業や減収等を原因として、生計の維持が困難となった世帯に対し、一時的な経済的支援として低利で必要な資金の貸付、生活再建のための継続的な相談支援を行い、世帯の自立を支援した。
また、東日本大震災に起因する被災を原因として大阪府内に避難された世帯に対し、経済支援として貸付や給付を行い、生活の復興を支援した。

①資金種類別相談件数 (単位：件)

資金種類	電話相談	窓口相談	計
福祉資金	91	32	123
小口生活資金	13	11	24
総合支援資金	11	22	33
臨時特例つなぎ資金	0	0	0
緊急小口資金	2	4	6
見舞金	0	2	2
計	117	71	188

②資金種類別貸付件数および貸付額

資金種類	件数	貸付額	備考
福祉資金	6件	3,831,000円	教育支援 6件
小口生活資金	4件	350,000円	
総合支援資金	5件	3,386,556円	
臨時特例つなぎ資金	0件	0円	
緊急小口資金	2件	400,000円	
見舞金	4件	300,000円	
計	21件	8,267,556円	

【13】 各種団体への支援

民生委員・児童委員協議会及び関係福祉団体事務局として、事務局業務の円滑化を図るとともに、関係福祉団体の活動を支援した。

[関係福祉団体]

- ・老人クラブ連合会
- ・身体障害者福祉協議会
- ・母子寡婦福祉会
- ・遺族会
- ・知的障害者(児)あんずの会(本人会)
- ・原爆被爆者の会
- ・大阪府傷痍軍人会大阪狭山支部
- ・大阪府軍恩連盟大阪狭山支部

【14】 福祉と人権に関する課題への取り組み

職員の人権意識の向上を図るため、福祉と人権の諸問題について、大阪狭山市人権協会や企業人権協議会主催の研修会や講演会に参加した。

3. 受託事業

【1】心配ごと相談事業

心配ごと相談所を設置して、市民の日常生活における身近な悩みごとや相談に応じ、必要により社会資源を効果的に活用し、適切な助言及び指導を行い、社会福祉の増進を図った。

相談員：12人（平成24年3月31日現在）

相談日時：毎週月曜日（開催延日数51日） 午後1時～4時

相談延件数：36件

相談利用者延数	22人（男性6人・女性16人）										面接所要時間数					14時間10分				
相談事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計
	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・保健・衛生	医療	人権・法律	財産	事故	児童福祉・母子保健	教育・青少年	障がい者（児）福祉	母子福祉・父子福祉	老人福祉	苦情	その他	
相談件数(件)	3	0	1	2	7	1	2	2	2	5	4	0	1	1	0	0	0	0	5	36

【2】寝具乾燥サービス事業

自宅での寝具の乾燥が困難なねたきりの高齢者や障がい者に対し、寝具の乾燥サービスを行い、健康保持と生活環境の向上を図った。

	利用者数 (人)	枚数 (枚)	(内 訳)	
			布団丸洗い乾燥	毛布丸洗い乾燥
上期	3	11	8	3
下期	4	9	8	1
計	7	20	16	4

【3】訪問理美容サービス事業

理美容店の利用が困難なねたきりの高齢者や重度の心身障がい者の人に対し、訪問による理美容サービスを行い、保健衛生の向上とその家族の介護の軽減を図った。

(単位：人)

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計
利用者数	13	13	15	13	54

【4】福祉機器貸出事業

市民に対し、車いすやギャッジベッド等の介護機器の貸し出しを行い、家族の介護の軽減など在宅福祉の推進を図った。

また、車いす体験等に取り組んでいる市内の学校や地区福祉委員会等へも貸し出しを行い、福祉教育の推進及び福祉委員の資質向上等に寄与した。

対象		福祉機器		
		車いす (台)	ベッド (台)	その他
個人	高齢者	40	2	
	身体障がい者	9	1	
	その他(ケガ等)	0	0	
団体	学校	55	0	アイマスク… 68個 点字板… 1個 白杖… 4本 車いす模擬体験コース… 1セット
	地区福祉委員会	22	0	車いす模擬体験コース… 1セット
	その他関係機関	34	0	シニア体験装具… 12セット 白杖… 9本 車いす模擬体験コース… 1セット
計		160	3	

【5】コミュニティソーシャルワーカー設置事業

高齢者や障がい者、ひとり親家庭など、何らかの支援を必要とする人への個別相談活動を通して、必要なサービスや制度を紹介し利用を促した。
また、支援に関わる団体や関係機関と連絡・調整を行い、ネットワークづくりを進めた。

(1) 個別相談活動

相談対象者	実人数
高齢者に関すること	10人
・(うち)ひとり暮らし高齢者	(1人)
・(うち)高齢者のみの世帯	(5人)
障がい者に関すること	15人
・(うち)身体障がい者	(2人)
・(うち)知的障がい者	(5人)
・(うち)精神障がい者	(8人)
その他	43人
計	68人

相談内容	延べ件数
福祉制度・サービスに関すること	3件
生活に関すること	6件
健康・医療に関すること	9件
生活費に関すること	33件
就労に関すること	5件
その他	13件
計	69件

(2) 個別相談以外の活動

活動内容	件数
開発した新たなサービスに関する情報提供	3件
既存の公的サービス等への紹介	40件
その他(各種団体等への情報提供)	30件
ケース会議	24回
研修会参加	11回
計	108件(回)

【6】福祉センター事業（指定管理者）

平成18年度より「指定管理者」として指定を受け、利用促進につながる各種事業に取り組んだ。

（1）老人福祉センター「さやま荘」

市民の皆様にも、より一層親しんでいただける施設を目指し、今年度は利用者アンケートを実施し、センターの運営に反映させると共に、各クラブの充実や施設の営繕を行った。

①利用状況

（単位：人）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
個 人	男	2,751	2,603	2,817	2,576	2,780	2,490
	女	1,831	1,635	1,705	1,535	1,513	1,437
団 体		553	430	693	465	433	719
計		5,135	4,668	5,215	4,576	4,726	4,646

区 分		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
個 人	男	2,615	2,460	2,411	2,377	2,741	2,904	31,525
	女	1,699	1,475	1,438	1,387	1,584	1,602	18,841
団 体		811	352	728	417	583	309	6,493
計		5,125	4,287	4,577	4,181	4,908	4,815	56,859

②お風呂利用者数

（単位：人）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
延 人 数		1,789	1,675	1,648	1,543	1,608	1,476

区 分		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
延 人 数		1,688	1,643	1,683	1,684	1,821	1,888	20,146

③血圧測定利用者数

（単位：人）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
男 子		50	52	39	35	40	33
女 子		27	20	20	18	19	10
計		77	72	59	53	59	43

区 分		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
男 子		49	56	46	45	51	47	543
女 子		19	17	11	18	11	15	205
計		68	73	57	63	62	62	748

④さやま荘クラブの活動状況

[1]クラブ活動日程及び会員数

(単位：人)

クラブ名	活動日	会員数	クラブ名	活動日	会員数
俳句	第1・3火曜日	11	将棋	休館日を除く毎日	52
手芸	第1~3月曜日	11	囲碁	休館日を除く毎日	78
謡曲	第1・3水曜日	12	バンパー	休館日を除く毎日	41
茶道	第1・3木曜日	10	ゲートボール	火・木・土の午前中	14
園芸	第2・4火曜日	15	カラオケ1	第2・4木曜日	36
書道	第2・4火曜日	15	カラオケ2	第1・3木曜日	37
ちぎり絵	第2・4水曜日	15	新操	第2・4月曜日	11
華道	第2・4木曜日	10	パソコン	第1・3木曜日	40
麻雀	休館日を除く毎日	75	社交ダンス	第1~4月曜日	25
太極拳	第2・4水曜日	32	フラダンス	第2・4水曜日	22
				計	562

[2]月別参加者数

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延人数	579	500	596	673	553	477

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延人数	620	637	667	513	621	924	7,360

⑤風呂の日

毎月26日を「風呂の日」と定め、入浴料を無料とし利用促進を図った。

⑥介護無料相談

地域包括支援センターの協力により、専門相談員が介護に関する相談に応じ、サービスや制度に関する情報提供や関係機関の紹介等を行った。

⑦映画鑑賞会（毎月第1水曜日）

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	47	40	37	34	60	38

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	35	46	30	7	22	48	444

⑧その他の取り組み

- [1]省エネの為のグリーンカーテンの導入（ゴーヤの栽培）
- [2]福祉センターだよりの発行
- [3]英会話講座の開催
- [4]マッサージ機の入替え

(2) 心身障害者福祉センター及び母子福祉センターさつき荘

身体障害者福祉協会や母子寡婦福祉会と連携し、クラブや会議で積極的に利用していただけるよう取り組んだ。

①利用状況

(単位：人)

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
心 身 障がい者	男	22	33	39	9	32	24
	女	55	79	81	57	78	50
母 子		74	61	65	78	68	31
団 体		662	585	596	581	510	634
計		813	758	781	725	688	739

区 分		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
心 身 障がい者	男	58	16	14	22	34	13	316
	女	111	75	75	91	92	69	913
母 子		74	68	79	25	77	81	781
団 体		603	747	531	454	632	642	7,177
計		846	906	699	592	835	805	9,187

②さつき荘クラブ活動状況

- [1]クラブ活動日程及び会員数

(単位：人)

クラブ名	活 動 日	会員数	クラブ名	活 動 日	会員数
絵 手 紙	第 3 木曜日	9	舞 踊	第1・3木曜日	6
手 芸	第1・3土曜日	6	リズム体操	第1・3土曜日	3
茶 道	第1・3火曜日	4	カラオケ	第2・4木曜日	15
計					43

③ひとり親家庭相談（寡婦含む）

ひとり親家庭の生活・自立に関する相談や子どもの養育・教育に関する相談に応じ、必要な情報提供や適切な助言及び援助を行い、社会的・経済的に不安定なひとり親家庭の生活安定を図った。

相 談 日 時：第 3 土曜日 午前 10 時～12 時

延べ相談件数：75 件

(単位：件)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
相談件数	9	4	6	4	4	4

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
相談件数	7	5	4	7	7	14	75

④心身障がい者相談

心身障がい者(児)の生活・医療に関する相談や、手帳の申請・変更のほか、年金・身上相談等の相談に応じ、必要な情報提供や適切な助言及び援助を行った。

相 談 日 時：身体障がい者相談 第1～4週金曜日 午後1時～4時
知的障がい者相談 第1～4週水曜日 午後1時～4時
(電話相談は随時)

延べ相談件数：34件

(単位：件)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
身障相談	0	0	0	0	0	0
知的相談	4	6	6	1	2	1
計	4	6	6	1	2	1

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
身障相談	0	1	0	0	2	0	3
知的相談	6	1	0	1	1	2	31
計	6	2	0	1	3	2	34

(3) 地域活動支援センター事業

身体障がい者等を対象に手芸、絵画等の創作活動や機能訓練等のサービス提供を通所により行った。

①開所日数及び利用者数

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
開所日数(日)	20	19	22	19	22	19
利用者数(人)	15	16	16	16	16	17

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
開所日数(日)	20	20	16	17	21	21	236
利用者数(人)	17	18	18	18	18	18	203

②メニュー別利用延べ人数

(単位：人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
制作的活動(手芸・工作・絵画)	132	90	118	90	141	105
創作的活動(陶芸)	9	8	10	8	8	—
機能訓練(作業)	38	19	25	34	40	30
機能訓練(炊事)	8	8	4	9	11	9
計	187	125	157	141	200	144

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
制作的活動(手芸・工作・絵画)	80	106	89	101	86	94	1,232
創作的活動(陶芸)	15	7	6	7	7	6	91
機能訓練(作業)	38	37	40	30	47	35	413
機能訓練(炊事)	6	6	10	6	7	9	93
計	139	156	145	144	147	144	1,829

(4) さつき第二作業所

知的障がい者に作業指導等を行うとともに、クラブ活動、アルバム作りなどの活動を行うことにより自立心を養い、生きがいがつくりにつながるよう訓練を実施した。

また、「はばたきフェスタ」や「フェスタ人間ばんざい」への手話歌出演などを通して社会参加の促進を図った。

その他、障害者自立支援法上の施設移行期間が本年をもって満了するのに伴い、24年度からの既存の地域活動支援センターとの統合に向けての準備を行った。

①利用者の状況

(単位：人)

	知的障がい者 ※()内は重度者数で内訳	重複障がい者 ※()内は重度者数で内訳	計 ※()内は重度者数で内訳
4月1日現在	17(15)	4(4)	21(19)
10月1日現在	17(15)	4(4)	21(19)

②開所日数及び利用者数

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
開所日数(日)	20	19	22	19	22	19
利用者数(人)	21	21	21	21	21	21

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
開所日数(日)	20	20	16	17	21	21	236
利用者数(人)	21	21	21	21	21	21	252

③授産活動の状況

内 容	家庭用プラスチック製品の組立て、ラベル張り、箱詰、袋入れ等		
収支の状況	収入	前年度繰越	211,165円
		内 職 収 入	541,886円
	支出	工賃支払い	738,210円
		消 費 税	12,902円
		地域活動支援センター作業室へ繰り越し	1,939円

④その他の活動内容

活動内容（実施日・頻度）	活動内容（実施日・頻度）
○炊事訓練・買物訓練（毎月1回）	○カットボランティア受入（5月9日）
○レクリエーション（適宜）	○野外訓練（年2回） ハーベストの丘（6月24日） 大阪ガス科学館見学（2月24日）
○カラオケ（毎月1回）	
○リラクゼーション（毎月1回）	○歯科検診（6月17日）
○映画鑑賞（毎月1回）	○プール指導（ファインプラザにて） （8月23日／10月13日）
○誕生会（毎月1回）	○ワークくみのきフェスタへ参加（11月3日）
○手話コーラス練習（適宜）	○納会・クリスマス会（12月19日）
○手話コーラス発表 ・はばたきフェスタ（9月11日） ・にんげんばんざい（12月4日）	○初詣（三都神社）（1月6日）
○クラブ活動（適宜） 園芸、芸術、音楽、身体活動、書道	○ウォーキング （11月15日／12月20日）

（5）はばたきフェスタ（福祉センター関係事業）

福祉センター（さやま荘、さつき荘、地域活動支援センター、さつき第二作業所）を利用する団体や利用者が日頃の活動成果を市民に発表するとともに、相互の友情・団結・親睦を深めた。

実施期間：平成23年 9月10日（土）～9月11日（日）

来館者数：延べ5,940人

内 容：

①演芸大会

○さやま荘クラブ（10日）

○さつき荘クラブ、地域活動支援センター、各福祉団体（11日）

②競技大会

○囲碁（10日）… さやま荘クラブ

○将棋（11日）… さやま荘クラブ

○麻雀…さやま荘クラブ

○ゲートボール（10日）… さやま荘クラブ

- ③展示会
 - 書道、俳句、手芸、園芸、パソコン
… さやま荘クラブ
 - 手芸、ちぎり絵、絵手紙、茶道
… さつき荘母子寡婦研修クラブ
 - 自助具の展示・体験コーナー
… 自助具の工房さやま
 - 手工芸、陶芸、作品展
… 地域活動支援センター
 - 災害ボランティアバス活動報告
… 社会福祉協議会ボランティアセンター
- ④模擬店
 - 手作り品 … さつき第二作業所
 - アレンジフラワー、手作り梅干し … 地域活動支援センター
 - フランクフルト … 母子寡婦福祉会（11日）
 - 焼きそば … 知的障害児(者)あんずの会
 - 飲み物 … 民生委員OB会（10日）
 - かやくごはん（災害食の試食）、お茶 … 民生委員・児童委員協議会
 - おでん、喫茶、スーパーボールすくい、ヨーヨーつり、クラフト
… ボランティアグループ連絡会
 - チョコクロワッサン … さやま荘クラブ委員会
 - 石けん、バスソルト、タオル … はっぴいはっぴい（10日）
 - 手作りクッキー … ワークくみのき（11日）
 - ソースせんべい、お菓子つかみどり … 社会福祉協議会職員厚生会
- ⑤体験コーナー
 - 輪投げ・グラウンドゴルフ体験 … 老人クラブ連合会
- ⑥支援ガイド、総合案内、ボランティア紹介パネル展示
… ボランティアグループ連絡会
- ⑦介護・福祉・健康に関する総合相談
… 地域包括支援センター

【7】地域包括支援センター事業

（1）総合相談支援

本人、家族、近隣の住民、地域のネットワーク等を通じて様々な相談を受け、相談内容に即したサービスや制度に関する情報提供、関係機関の紹介等を行い、内容によっては、本人や家族、関係者に対して状況把握を行い、専門的・継続的な関与や緊急の対応も行った。

また、地域や関係団体、福祉イベントへ出向き、出張相談を行うとともに「介護なんでも電話相談」を毎週水曜日実施した。

①相談件数

(単位：人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
来 所	7(0)	12(0)	19(1)	14(2)	13(1)	15(6)
訪 問	0	3	2	2	4	1
電 話	24(0)	52(1)	46(5)	41(0)	35(1)	36(0)
文 書	0	0	0	0	0	0
その他(メール・FAX等)	0	0	0	0	1	0
計	31	67	67	57	53	52

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
来 所	13(1)	10(3)	7(0)	11(1)	18(2)	11(2)	150(19)
訪 問	2	4	1	0	4	1	24
電 話	29(0)	43(2)	22(0)	41(0)	33(2)	36(0)	438(11)
文 書	0	0	0	0	0	0	0
その他(メール・FAX等)	0	0	0	0	0	0	1
計	44	57	30	52	55	48	613

※来所()は、出張ケース数(内数)

電話()は、介護なんでも電話相談数(内数)

②相談者の区分

(単位：人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
本 人	5	7	10	7	5	9
家 族	8	14	17	23	17	13
介護支援専門員	6	22	17	13	13	11
介護サービス事業所職員	0	1	1	3	0	0
行政関係者	4	12	7	5	9	10
関係機関	3	8	7	3	3	4
民生委員	2	3	5	3	4	2
近隣・知人	3	0	3	0	2	3
計	31	67	67	57	53	52

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
本 人	7	4	1	5	9	7	76
家 族	14	19	11	19	19	10	184
介護支援専門員	11	11	7	14	7	15	147
介護サービス事業所職員	1	4	0	1	1	1	13
行政関係者	4	12	2	4	9	5	83
関係機関	3	5	5	7	4	4	56
民生委員	3	2	4	1	3	3	35
近隣・知人	1	0	0	1	3	3	19
計	44	57	30	52	55	48	613

③相談内容(延べ数)

(単位：人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
介護相談(介護方法等)	4	2	3	5	3	4
介護保険サービス	19	43	37	34	32	38
介護保険の地域支援事業	1	0	1	0	0	1
その他保健・医療・福祉サービス	0	5	2	3	1	5
インフォーマルサービス	1	2	2	1	0	0
ケアマネジメント等	0	2	0	1	0	1
虐待・権利擁護	0	1	7	6	6	0
その他	6	13	15	7	12	4
計	31	68	67	57	54	53

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
介護相談(介護方法等)	1	8	5	2	4	2	43
介護保険サービス	33	38	10	34	34	33	385
介護保険の地域支援事業	0	0	0	0	0	0	3
その他保健・医療・福祉サービス	1	2	1	3	3	2	28
インフォーマルサービス	0	0	1	0	0	0	7
ケアマネジメント等	1	2	0	1	0	0	8
虐待・権利擁護	1	2	4	4	4	2	37
その他	7	5	9	8	10	9	105
計	44	57	30	52	55	48	616

(2) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

関係機関、医療機関、スーパー、地域のインフォーマルサービスとの連携体制づくりや介護支援専門員に対する個別支援、専門職に対する研修会を行った。

また、介護者家族を支援するために、介護者の集いの開催や「介護者だより」を発行するとともに、「大阪狭山市介護保険サービス事業所マップ」を介護支援専門員協会大阪狭山市支部と合同で作成した。

さらに、キャラバン・メイト連絡会を立ち上げ、市内のキャラバン・メイトへの支援を行った。

(単位：人)

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
支援数		178	235	221	230	212	200
内訳	体制構築	6	17	6	14	7	18
	個別支援	172	218	215	216	205	182

区 分		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
支援数		143	199	189	157	202	192	2,358
内訳	体制構築	5	17	3	12	7	10	122
	個別支援	138	182	186	145	195	182	2,236

(3) 権利擁護

認知症等で金銭管理等が困難な高齢者に対し、成年後見制度や日常生活自立支援事業等の活用の支援を行うとともに、市長申し立てによる成年後見制度の活用については、市と連携を図った。

また、ホームページや高齢者虐待防止パンフレット、広報を通じ、虐待についての認識を高めるとともに、虐待事例については、市と連携を取りながら対応を行った。

さらに、消費者被害の防止のために、地域や介護関係者等に必要な情報提供を行い、市の担当者との情報交換を行った。

①対応件数

(単位：件)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
ケース数	9(1)	15(4)	15(7)	16(7)	17(7)	17(2)
対応延べ件数	37	45	42	56	69	70

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
ケース数	20(3)	19(2)	22(5)	14(5)	19(6)	19(2)	202(51)
対応延べ件数	57	56	56	44	72	61	665

※() は、新規ケース数(内数)

②対応ケースの主たる内容

(単位：件)

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
虐待	身体的虐待	1(0)	2(0)	1(0)	0(0)	1(1)	2(0)
	経済的虐待	0(0)	1(0)	1(0)	0(0)	1(0)	1(0)
	心理的虐待	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	性的虐待	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	介護放棄	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
成年後見制度		8(1)	12(4)	13(7)	16(7)	14(5)	14(2)
日常生活自立支援事業		0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)
消費者被害		0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
その他		0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

区 分		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
虐待	身体的虐待	2(0)	4(0)	3(1)	0(0)	2(1)	1(0)	19(3)
	経済的虐待	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	6(0)
	心理的虐待	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	性的虐待	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	介護放棄	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	2(0)	0(0)	3(1)
成年後見制度		17(3)	13(1)	19(4)	13(4)	15(5)	18(2)	172(45)
日常生活自立支援事業		0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(2)
消費者被害		0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
その他		0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

※() は、新規ケース数(内数)

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援1・2の認定を受けた予防給付対象者や支援、介護が必要となるおそれの高い人（二次予防高齢者）に対して、ケアマネジメントを行った。

①予防給付

(単位：件)

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
通常請求		307	313	311	318	312	314
内訳	地域包括作成	191	197	198	202	196	200
	委託事業所作成	116	116	113	116	116	114
月遅れ請求		0	1	4	3	0	1
内訳	地域包括作成	0	0	3	1	0	1
	委託事業所作成	0	1	1	2	0	0
請求件数計		307	314	315	321	312	315
内訳	地域包括作成	191	197	201	203	196	201
	委託事業所作成	116	117	114	118	116	114

区 分		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
通常請求		319	319	308	308	312	311	3,752
内訳	地域包括作成	202	209	206	204	207	208	2,420
	委託事業所作成	117	110	102	104	105	103	1,332
月遅れ請求		1	2	0	2	0	2	16
内訳	地域包括作成	0	2	0	2	0	1	10
	委託事業所作成	1	0	0	0	0	1	6
請求件数計		320	321	308	310	312	313	3,768
内訳	地域包括作成	202	211	206	206	207	209	2,430
	委託事業所作成	118	110	102	104	105	104	1,338

②二次予防高齢者

(単位：件)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
二次予防高齢者数	21	0	2,003	0	0	0
ケアプラン作成数	1	0	0	10	0	0

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
二次予防高齢者数	0	0	0	0	0	0	2,024
ケアプラン作成数	4	2	0	0	1	1	19

(5) 会議関係

包括的・継続的ケアマネジメント支援を行うために、各種会議を開催するとともに、行政機関や関係機関の開催する会議に出席した。

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
開催回数(回)	6	17	6	14	7	18
参加人数(人)	48	268	85	226	81	188
参加事業所数	49事業所	51事業所	44事業所	45事業所	43事業所	45事業所

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
開催回数(回)	5	17	3	12	7	10	122
参加人数(人)	51	260	25	147	79	123	1,581
参加事業所数	46事業所	44事業所	38事業所	41事業所	45事業所	40事業所	531事業所

(6) 普及・啓発活動

地域や関係団体、福祉イベントに出向き、地域包括支援センターや介護保険、虐待・権利擁護などの説明を行い、介護予防の必要な人を把握するために地域や関係団体、福祉イベントにおいて生活機能チェックを実施し、可能性がある人については、介護予防健診の受診を勧奨した。

また、地域包括支援センターを理解してもらうために、ホームページや社協だよりなどを活用しPRを行うとともに、地域包括支援センターや高齢者虐待防止、認知症、介護者支援、介護予防等に特化したパンフレットや介護保険サービス事業所マップを作成した。

さらに、専門職に対して「高齢者虐待」や「人権」、「認知症」、「クリティカルパス」に関する研修会、一般市民やボランティア、小学校や関係機関には「認知症サポーター養成講座」を開催するほか、地区福祉委員会主催の「認知症安心声かけ訓練」にも協力した。

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
開催回数(団体)	3	4	5	12	4	7
参加人数(人)	68	84	227	263	144	265

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
開催回数(団体)	4	11	5	5	8	6	74
参加人数(人)	120	401	390	83	1,231	185	3,461

(7) ハートケアフェスタ

「高齢になっても住みなれた地域で住み続けられるまちへ」をテーマに、介護・福祉展を大阪狭山市と共催で開催した。

実施日：平成24年2月25日(土)～2月26日(日)

場 所：SAYAKAホール

来客者数：延べ1,000人

内 容：【25日・26日】

- ・介護なんでも相談
- ・福祉用具の展示、体験、相談
- ・高齢者向け給食の試食
- ・ノルディック・ウォーク体験
- ・電動カート試乗体験
- ・障がい者参画コーナー
- ・施設入所者作品展示
- ・ほっこり仲間の会（脳卒中などによる後遺症を持つ方の会）作品展示
- ・シルバー人材センター活動啓発コーナー
- ・福祉用具プレゼン大会
- ・福祉用具の販売
- ・チャリティーフリーマーケット
- ・介護相談員コーナー
- ・介護保険情報コーナー
- ・防災コーナー
- ・病院情報コーナー

【25日】

- ・ハンドマッサージを行いながらの介護・看護・健康相談
- ・医師による認知症相談
- ・司法書士による遺言、相続、成年後見等相談
- ・バランスボール体験コーナー
- ・レクリエーション吹き矢体験
- ・健康ストレッチ体操
- ・車椅子体験
- ・医師会、歯科医師会、薬剤師会コーナー
- ・脳のトレーニング学習体験コーナー
- ・映画上映「おとうと」
- ・世界の口笛プレイヤー儀間太久実氏によるミュージックライブ
- ・医師による音楽療法ライブ

【26日】

- ・施設紹介・展示コーナー
- ・寸劇「介護保険制度とケアマネジャーの役割」
- ・ミュージックケア2012「心をつなぐ音楽療法」
- ・脳卒中の後遺症を持つ方の仲間相談
- ・書道家 伊藤進氏による講演会
- ・書道家 伊藤進氏によるワークショップ
- ・介護者家族の集い
- ・自助具の展示
- ・高齢者の疑似体験
- ・特別イベント「片まひの方のためのおりがみ会」
- ・認知症サポーター養成講座

4. その他

【1】社会福祉協議会会員会費

地区福祉委員会の協力により、市民のみなさまから集められた会費は、貴重な自主財源として地域福祉事業に活用した。

また、組織構成会員は、社会福祉に関する活動を行う団体・企業事業等に幅広く参画していただき、その中から社協の議決機関である評議員を選出し、社協の運営に参画してもらっている。

	正会員	賛助会員	特別会員	組織構成会員	計
地 区	6,522人	108人	25人	—	6,655人
	6,522,000円	324,000円	125,000円	—	6,971,000円
その他	22人	13人	6人	16団体	57人(団体)
	22,000円	39,000円	30,000円	80,000円	171,000円
計	6,544人	121人	31人	16団体	6,712人(団体)
	6,544,000円	363,000円	155,000円	80,000円	7,142,000円

【2】善意銀行事業

市民のみなさまから寄せられた寄付金等について、預託者の意思を十分に配慮・尊重し、社会福祉活動等に活用した。

(1) 啓発宣伝 広報「さやま」及び「社協だより」に掲載

(2) 現金の受け入れ・払い出し (単位：円)

預託種別	繰越金	受け入れ	払い出し	差引残高
社会福祉	23,922,952	669,092	1,349,637	23,242,407
老人福祉	3,040,698	0	0	3,040,698
身障福祉	2,837,803	0	0	2,837,803
母子福祉	35,252	0	0	35,252
知的障がい福祉	1,032,433	50,000	0	1,082,433
精神障がい福祉	0	0	0	0
計	30,869,138	719,092	1,349,637	30,238,593

次年度繰越金 30,238,593円

【3】大阪狭山市福祉基金

(1) 運用状況

(単位：円)

科 目	金 額	説 明
1. 【福祉基金積立金】	【100,300,000】	【福祉基金原資】
2. 収益	【3,021,408】	
①前年度繰越金	2,953,636	前年度よりの繰越金
②受取利息	67,772	23年度期中受取利息
3. 支出		
①繰り出し金	0	一般会計繰り出し金
4. 繰越金(2-3)	3,021,408	次年度繰越金
計(1+4)	103,321,408	

(2) 貸借対照表 (平成24年3月31日現在)

(単位：円)

借 方	貸 方
預貯金及び国債	
(郵便局)	
・普通預金 409,106	1. 福祉基金積立金 100,300,000
・定期預金 9,459,000	
小計① 9,868,106	2. 次年度繰越金(果実) 3,021,408
(大阪南農協)	
・普通預金 57,346,603	
・定期預金 10,000,000	
小計② 67,346,603	
(りそな銀行)	
・普通預金 26,106,699	
小計③ 26,106,699	
合計(①+②+③) 103,321,408	計 103,321,408

【4】共同募金運動（赤い羽根共同募金）「大阪狭山地区募金会」

みんなが安心して生活できる「福祉のまちづくり」を、みんなの手でさらに一歩進めるために「じぶんの町を良くするしくみ」をキャッチフレーズ（全国統一）として「共同募金運動（歳末たすけあい募金を含む）」を、10月1日～12月31日（全国一斉）まで展開した。

（1）会 議

- ①役員会
- ②監査
- ③共同募金事務説明会
- ④歳末たすけあい募金配分委員会

（2）一般募金

各市町村の募金活動で集められた寄付金は、一旦大阪府共同募金会に集められ、大阪府下の約2千の民間福祉施設、福祉団体や社会福祉協議会が行う事業に配分される。

本市においても、募金額の約60%が次年度に配分され、市内の老人福祉活動や福祉育成・援助活動など地域福祉活動の貴重な財源として活用した。

○実施期間：平成23年10月1日～11月30日

募金種別	戸 別	学 校	街 頭	法 人
金 額	2,570,239円	184,356円	493,974円	402,700円
協力団体数	59地区	14校	144件	189社
募金種別	バ ッ チ	職 域	その他	計
金 額	88,500円	66,060円	10,070円	3,815,899円
協力団体数	—	4団体	—	

（3）歳末たすけあい募金

募金活動で集まった寄付金は、大阪狭山地区募金会より、市内の地区福祉委員会や福祉施設及び各種団体が行う事業に配分した。

募金額の25%を地区福祉委員会に、75%は市内の福祉施設及び各種団体からの申請を受け付け、歳末たすけあい募金配分委員会の審議・承認の後、配分を行った。

○実施期間：平成23年12月1日～12月31日

募金種別	戸 別	法 人	職域・その他	計
金 額	1,821,582円	194,650円	53,275円	2,069,507円
協力団体数	60地区	127社	4件	